

令和7年度

全国学力・学習状況調査

結果に関する参考資料

柏原市教育委員会

全国学力・学習状況調査について

1. 調査目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査対象学年

小学校： 第6学年 児童

中学校： 第3学年 生徒

3. 調査内容

(1) 教科に関する調査

小学校： 国語・算数・理科

中学校： 国語・数学・理科(CBT)

(2) 質問調査

① 児童生徒に対する調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

② 学校に対する調査

指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

※調査問題・結果資料は、国立教育政策研究所のホームページ内に掲載されています。

調査問題： <https://www.nier.go.jp/25chousa/25chousa.htm>

結果資料： <https://www.nier.go.jp/25chousakekkahoukoku/>

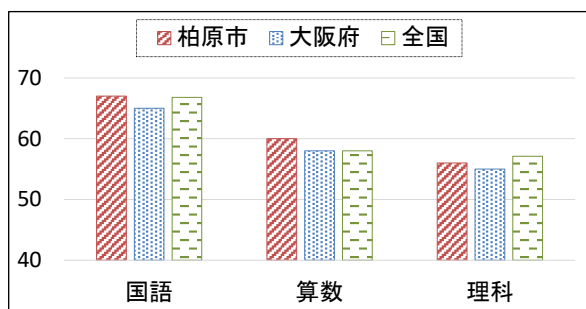
教科問題【平均正答率】

《平均正答率》

※中学校理科はCBT調査による実施。結果はIRTスコアにより示されている。

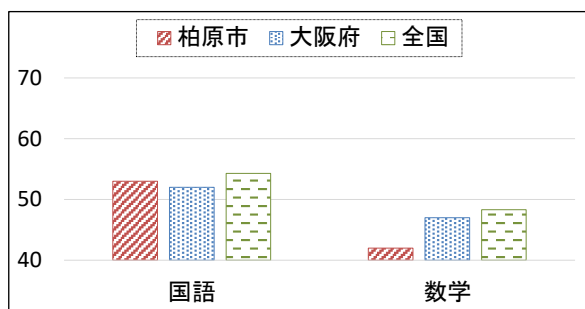
小学校

単位(%) (柏原市/全国)				
平均正答率(%)	柏原市	大阪府	全国	対全国比
国語	67	65	66.8	1.00
算数	60	58	58.0	1.03
理科	56	55	57.1	0.98



中学校

単位(%) (柏原市/全国)				
平均正答率(%)	柏原市	大阪府	全国	対全国比
国語	53	52	54.3	0.98
数学	42	47	48.3	0.87
理科	484	487	503.0	0.96



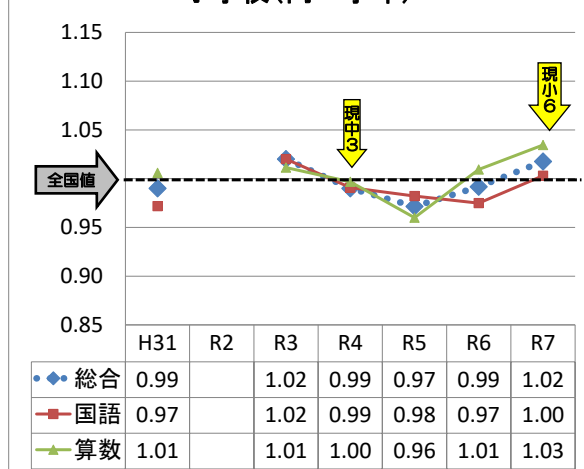
《平均正答率推移(全国比)》

※「総合」は、「国語」および「算数・数学」の平均正答率を合算した値を示している。

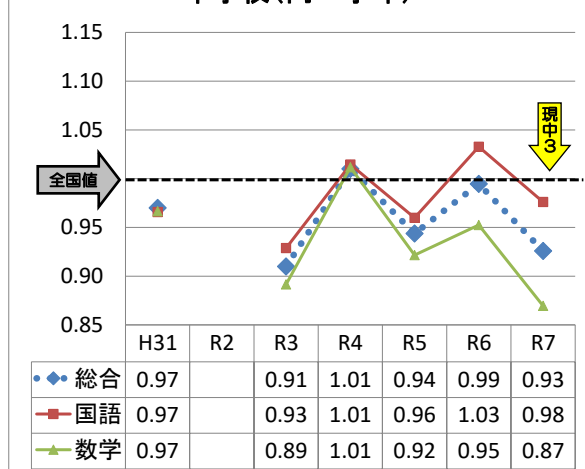
※H30年度までは、A(知識)・B(活用)に分かれた問題形式のため、それぞれを合算した値を示している。

※R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施なし。

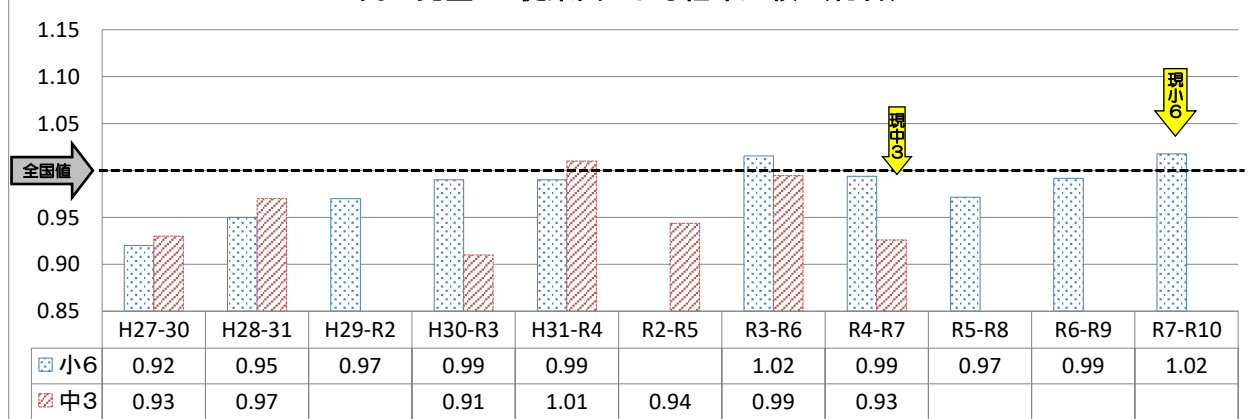
小学校(同一学年)



中学校(同一学年)



同一児童・生徒集団による経年比較 (総合)

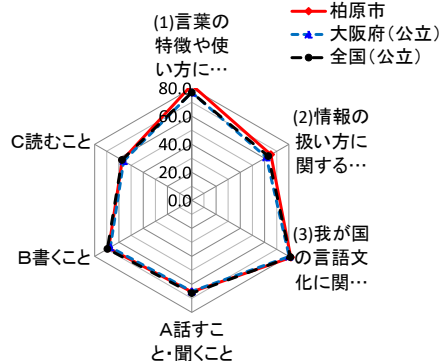


教科問題【問題別調査結果】（小学校）

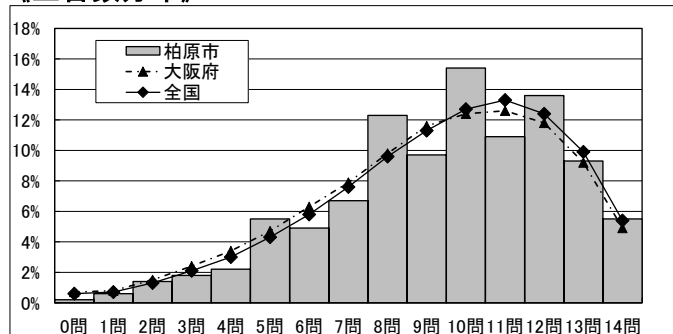
国語		《問題別調査結果》					
分類		区分	対象設問数(問)	正答率(%)		差 (市-全国)	
全体			14	67	65	66.8	0.2
学習指導要領の領域等	知識及び技能	(1)言葉の特徴や使い方に…	2	82.3	77.0	76.9	5.4
		(2)情報の扱い方に…	1	65.2	61.5	63.1	2.1
		(3)我が国の言語文化に関する事項	1	81.6	80.3	81.2	0.4
	思考力、判断力、表現力等	A話すこと・聞くこと	3	65.4	65.0	66.3	▲ 0.9
		B書くこと	3	68.4	67.1	69.5	▲ 1.1
		C読むこと	4	57.2	56.1	57.5	▲ 0.3
	評価の観点	知識・技能	4	77.8	73.9	74.5	3.3
思考・判断・表現		10	63.0	62.1	63.8	▲ 0.8	
主体的に学習に取り組む態度		0					
問題形式	選択式	9	63.6	63.4	64.7	▲ 1.1	
	短答式	3	83.1	78.2	78.5	4.6	
	記述式	2	59.9	55.7	58.8	1.1	

＜学習指導要領の領域等の平均正答率の状況＞		
	柏原市 大阪府(公立) 全国(公立)	
	(1)言葉の特徴や使い方に…	
	(2)情報の扱い方に…	
	(3)我が国の言語文化に…	
A話すこと・聞くこと		
B書くこと		
C読むこと		

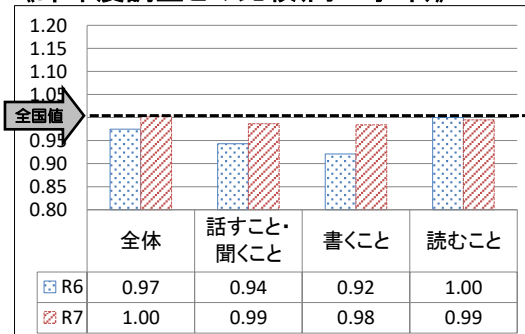
＜学習指導要領の領域等の平均正答率の状況＞



《正答数分布》



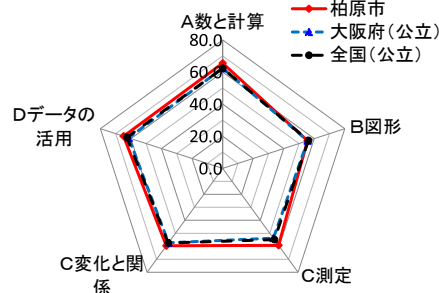
《昨年度調査との比較(同一学年)》



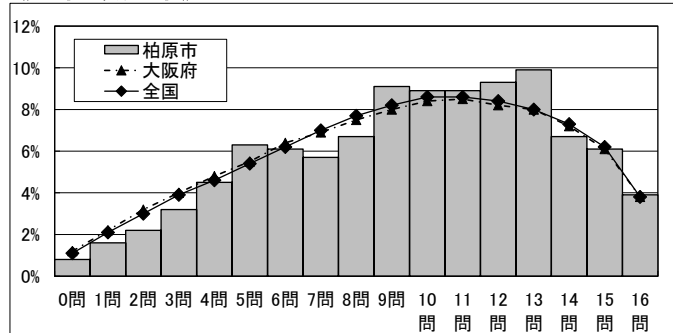
※同一集団の経年比較ではない

算数 《問題別調査結果》						
分類	区分	対象設問数(問)	正答率(%)			差(市-全国)
全体			柏原市	大阪府	全国	
学習指導要領の領域	A数と計算	8	65.5	62.4	62.3	3.2
	B図形	4	55.6	55.7	56.2	▲ 0.6
	C測定	2	59.3	53.8	54.8	
	C変化と関係	3	59.6	57.3	57.5	2.1
	Dデータの活用	5	64.8	61.5	62.6	2.2
評価の観点	知識・技能	9	66.4	65.1	65.5	0.9
	思考・判断・表現	7	50.7	47.9	48.3	2.4
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	6	66.4	66.8	67.2	▲ 0.8
	短答式	6	67.0	63.8	64.0	3.0
	記述式	4	37.9	34.3	34.9	3.0

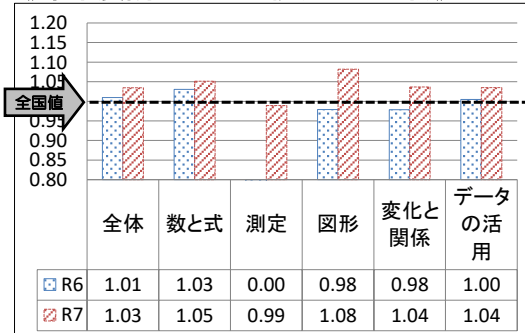
＜学習指導要領の領域等の平均正答率の状況＞



《正答数分布》



《昨年度調査との比較(同一学年)》



※同一集団の経年比較ではない

【教科問題】（小学校）

算数

問題番号	3	(4)				
問題の概要	1/2+1/3を計算する					
出題の趣旨	異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかをみる					
領域	数と計算	評価	知識・技能	形式	短答式	

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	86.4	3.7
大阪府	82.5	4.2
全国	81.3	4.1

(4) $\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$ を計算しましょう。

正答例 5/6

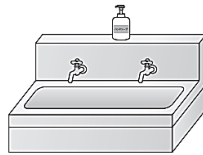
算数

問題番号	4	(2)			
問題の概要	使いかけのハンドソープがあと何ブッシュすることができるのかを調べるために、必要な事柄を判断し、求め方を書く				
出題の趣旨	伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見だし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる				
領域	複数(A・C・D)	評価	思考・判断・表現	形式	記述式

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	54.8	2.6
大阪府	48.4	3.6
全国	48.7	3.4

(2) 学校の手洗い場に、別の容器に入っている使いかけのハンドソープがあります。

次に、あさひさんたちは、そのハンド
ソープを空になるまで使うとしたら、
あと何プッシュすることができるのか
を考えています。



このハンドソープの液体と容器を合わせた重さは 270 g でした。

使いかけのハンドソープが空になるまでにあと何プッシュすることができ
るのかを知るためには、270gの他に何がわかればよいですか。

下の ア から エ までの中から2つ選んで、その記号を書きましょう。

また、その2つと270gを使って、あと何プッシュすることができるのか、その求め方を式や言葉を使って書きましょう。



新品だったらハンドソープの液体が何 mL 入っているのかは、はっきりわかるけれど、使いかけのハンドソープの液体が何 mL 入っているのかは、すぐにはわかりません。

ア 新品のハンドソープの重さ 360 g

イ ハンドソープの容器の重さ 60 g

ウ | プッシュ分のハンドソープの液体の重さ 3g

エ かなさんが1日に手を洗う回数の平均 7回

正答例

【記号】イ、ウ

【求め方】使いかけのハンドソープの液体の重さは、 $270-60=210$ で、 210g です。あと何プッシュすることができるのかは、 $210\div3=70$ で求めることができます。

▼無解答率が高い問題 ※対全国比ではない

国語

問題番号	3	三	(2)			
問題の概要	【資料1】を読み返して言葉の変化について自分が納得したことを、【資料2】、【資料3】、【資料4】に書かれていることを理由にしてまとめて書					
出題の趣旨	目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる					
領域	読むこと	評価	思考・判断・表現	形式	記述式	

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	56.9	13.0
大阪府	53.6	16.5
全国	56.3	16.2

正答例

言葉は年月とともに変化することになったとしました。なぜなら、「新しい」という言葉が、奈良時代には「あらたし」と言われていたように、時代とともに言葉の形が変わることがあるからです。

(2) 木村さん「資料1」を読み返して言葉の使いかたについて自分が一番うとしたことを「資料2」、「資料3」、「資料4」に書かれています。その理由にしてみました。あなたが木村さんなら、どのようにまとめますか。条件に合わせてくださいよう。

(条件)

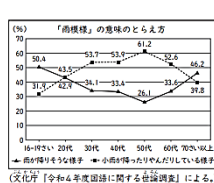
○ 言葉の変化についてなっとくしたことを「資料1」から言葉や文を取り上げて書くこと。
なっとくした理由を「資料2」、「資料3」、「資料4」の中から選り、言葉や文を取り上げて書くこと。

国文の科で下書き用紙で、使った後折ってしまってもいいように、国語は、縦向き用紙を書きましよう。

○ 言葉の変化についてなとくしたことを、「資料 1」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ なとくした理由を「資料 2」、「資料 3」、「資料 4」の中から選び、言葉や文を取り上げて書くこと。

※次の枠は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

言葉の変化については、いろいろな考え方があるんだね。もう一度「資料1」を読み返して、言葉の変化について自分が一番納得したことをまとめよう。



「**資料**」に「**A**」と書かれているのとおりだと思ふよ。

「資料4」
ぼくが読んだ二つの資料（資料2）、（資料3）には、言葉が変化していることが書かれていたよ。「資料1」に「言葉の正誤を^きげんしく決めることはできない」と書かれていることにつながっているよ。

三 木村さんは、言葉の変化について田中さんと話し合いながら、『資料1』を読み返しています。次の「話し合いの様子」をよく読んで、あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

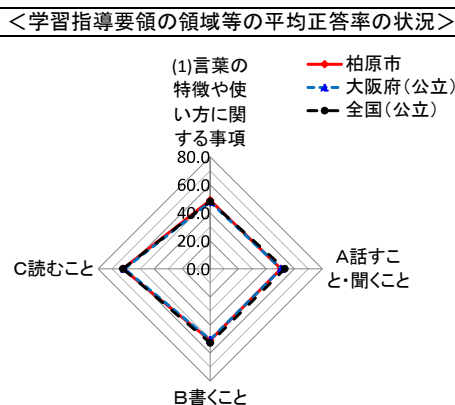
【話し合いの様子】

【資料1】については、著作権者への配慮から掲載を控えています。

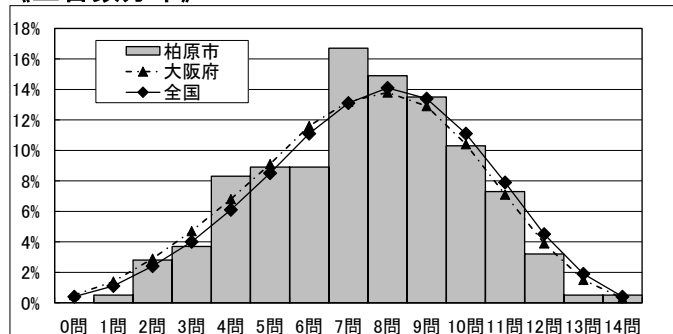
教科問題【問題別調査結果】（中学校）

国語		《問題別調査結果》					
分類		区分	対象設問数(問)	正答率(%)		差 (市・全国)	
全体			14	53	52	54.3	▲ 1.3
学習指導要領の領域等	知識及び技能	(1)言葉の特徴や使い方に關する事項	2	49.0	47.8	48.1	0.9
		(2)情報の扱い方に關する事項	0				0.0
		(3)我が國の言語文化に關する事項	0				0.0
	思考力、判断力、表現力等	A話すこと・聞くこと	4	50.5	50.7	53.2	▲ 2.7
		B書くこと	5	51.0	50.5	52.8	▲ 1.8
		C読むこと	3	62.3	61.2	62.3	0.0
	評価の観点	知識・技能	2	49.0	47.8	48.1	0.9
思考・判断・表現		12	53.6	53.2	55.3	▲ 1.7	
主体的に学習に取り組む態度		0					
問題形式	選択式	8	62.5	62.4	63.9	▲ 1.4	
	短答式	2	74.9	72.6	73.6	1.3	
	記述式	4	22.9	22.6	25.3	▲ 2.4	

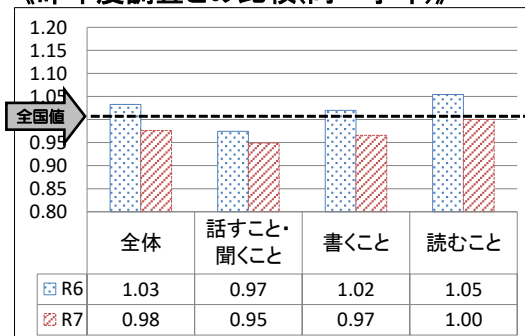
＜学習指導要領の領域等の平均正答率の状況＞	
(1)言葉の特徴や使い方に關する事項	柏原市 大阪府(公立) 全国(公立)
80.0	
60.0	
40.0	
20.0	
0.0	
C読むこと	A話すこと・聞くこと
B書くこと	



《正答数分布》

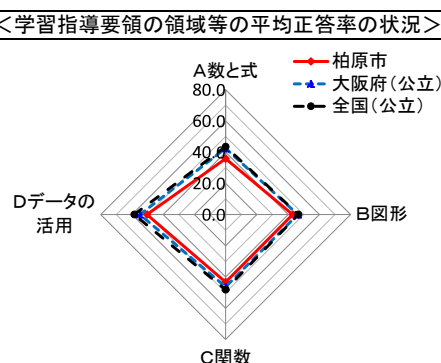


《昨年度調査との比較(同一学年)》

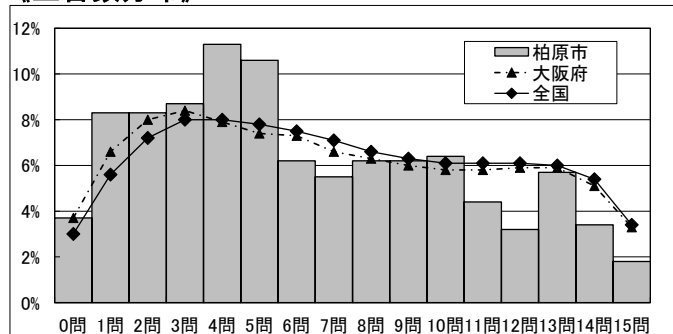


※同一集団の経年比較ではない

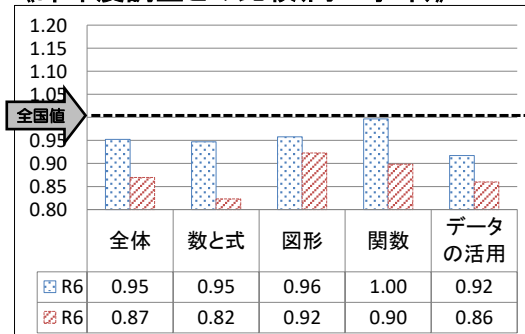
数学 《問題別調査結果》						
分類	区分	対象設問数(問)	正答率(%)			差(市-全国)
	全体	15	42	47	48.3	▲ 6.3
学習指導要領の領域	A数と式	5	35.8	42.4	43.5	▲ 7.7
	B図形	4	42.9	46.2	46.5	▲ 3.6
	C関数	3	43.3	46.3	48.2	▲ 4.9
	Dデータの活用	3	50.4	54.9	58.6	▲ 8.2
評価の観点	知識・技能	9	48.6	52.9	54.4	▲ 5.8
	思考・判断・表現	6	32.4	37.4	39.1	▲ 6.7
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	3	47.3	52.4	54.0	▲ 6.7
	短答式	7	46.5	50.5	52.0	▲ 5.5
	記述式	5	32.9	38.0	39.6	▲ 6.7



《正答数分布》



《昨年度調査との比較(同一学年)》



※同一集団の経年比較ではない

強みや課題のみられる問題について(全国との比較)

【教科問題】(中学校)

▼無解答率が高い問題 ※対全国比ではない

国語

問題番号	4	一	
問題の概要	手紙の下書きを見直し、誤って書かれている漢字を見付けて修正する		
出題の趣旨	読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる		
領域	書くこと	評価	思考・判断・表現 形式 短答式

問題番号	4	二	
問題の概要	手紙の下書きを見直し、修正した方がよい部分を見付けて修正し、修正した方がよいと考えた理由を書く		
出題の趣旨	読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる		
領域	書くこと	評価	思考・判断・表現 形式 記述式

正答例

【手紙の下書きの一部】	【理由】
先日、 さて、昨日は、私たちの職場体験活動に協力してくださり、 はじめ、お店の皆さんに親切に指導してもらい、多くの学びを得ることができました。 この体験活動をするまで、私は、生花店で働くことについて、華やかなイメージしか持っていませんでした。しかし、 お店の皆さんに教わりながら、一つ一つ仕入れた商品を下処理したり、葉や花びらが落ちていないように気を付けたり、花を長持ちさせる方法や花言葉を勉強したりすることを通して、華やかさの裏には、それを支える作業や専門的な知識があることを知りました。	文が長いので、読みづらく、体験活動の前と後での変化も伝わりにくいから。

※ 次のページの「手紙の下書きの一部」の枠は、下書きに使って構いません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

二 三上さんは、さらに推敲を重ねようとしています。あなたなら、「手紙の下書きの一部」の、この部分をとのよう修正しますか。三上さんの修正の仕方を見ながら、次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

条件1 修正した方がよい部分は複数ありますが、言葉の使い方や叙述の仕方などについて、あなたが特に修正した方がよいと思う部分を一つ選ぶこと。なお、「手紙の下書きの一部」の内容は、変わらないようにすること。

条件2 修正する際は、削除したり書き直したりした部分を消し、書き直す場合は、消した箇所の右横に、どのように直すのかを書くこと。

条件3 修正した方がよいと考えた理由を具体的に書くこと。なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間を書き加えたりしても構いません。

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	57.3	31.9
大阪府	56.7	33.2
全国	57.3	33.5

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	28.7	20.0
大阪府	27.4	20.6
全国	30.1	19.1

4 三上さんは、職場体験活動でお世話になった生花店の店長の犬野さんに、おれの手紙を書いてます。次は、三上さんが推敲している途中の「手紙の下書きの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【手紙の下書きの一部】

先日、
さて、昨日は、私たちの職場体験活動に協力してくださり、
はじめ、お店の皆さんに親切に指導してもらい、多くの学びを得ることができました。
この体験活動をするまで、私は、生花店で働くことについて、華やかなイメージしか持って
いなかったのですが、皆さんに教わりながら、一つ一つ仕入れた商品を下処理したり、葉や花びら
が落ちていないように気を付けたり、花を長持ちさせる方法や花言葉を勉強したりすること
を通して、華やかさの裏には、それを支える作業や専門的な知識があることを知りました。

一 三上さんは、「手紙の下書きの一部」は、一箇所、漢字の誤りがあることに気づきました。三上さんの修正の仕方を見ながら、誤って書かれている漢字を線で消し、消した漢字の右横に、正しい漢字を書きなさい。

▼正答率が低い問題

数学

問題番号	1		
問題の概要	1から9までの数の中から素数を全て選ぶ		
出題の趣旨	素数の意味を理解しているかどうかをみる		
領域	数と式	評価	知識・技能 形式 選択式

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	22.5	0.9
大阪府	31.2	0.8
全国	31.8	0.7

1 下の1から9までの数の中から素数をすべて選び、選んだ数のマーク欄を黒く塗りつぶしなさい。

1 2 3 4 5 6 7 8 9

正答例

2・3・5・7

最も多い誤答

【解答類型4～7】＝「1」を含んでいる
反応率＝58.6%(全国50.3%)

▼正答率が低い問題

数学

問題番号	5			
問題の概要	ある学級の生徒40人のハンドボール投げの記録をまとめた度数分布表から、20m以上25m未満の階級の相対度数を求める			
出題の趣旨	相対度数の意味を理解しているかどうかをみる			
領域	データの活用	評価	知識・技能	形式 短答式

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	29.9	12.0
大阪府	36.5	11.0
全国	42.5	9.4

- 5 下の表は、ある学級の生徒40人のハンドボール投げの記録をまとめた度数分布表です。

正答例

0.25

ハンドボール投げの記録

階級(m)	度数(人)
以上 未満	
5 ~ 10	3
10 ~ 15	8
15 ~ 20	9
20 ~ 25	10
25 ~ 30	6
30 ~ 35	3
35 ~ 40	1
合計	40

最も多い誤答

【解答類型2】=「10」

反応率=24.6%(全国15.8%)

20 m 以上 25 m 未満の階級の相対度数を求めなさい。

▼正答率が低い(無解答率も高い)問題

数学

問題番号	6	(3)		
問題の概要	連続する三つの3の倍数の和が、9の倍数になることの説明を完成させる			
出題の趣旨	目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる			
領域	数と式	評価	思考・判断・表現	形式 記述式

	正答率(%)	無解答率(%)
柏原市	36.8	26.0
大阪府	44.3	23.6
全国	45.2	20.2

- 6 結菜さんと太一さんは、3、6や12、15のような連続する2つの3の倍数の和がどんな数になるかを調べるために、次の計算をしました。

$$\begin{array}{ll} 3, 6 \text{ のとき} & 3 + 6 = 9 \\ 12, 15 \text{ のとき} & 12 + 15 = 27 \\ 30, 33 \text{ のとき} & 30 + 33 = 63 \end{array}$$

- (3) 結菜さんは、連続する2つの3の倍数を、連続する3つの3の倍数に変えた場合、その和がどんな数になるかを調べました。

$$\begin{array}{ll} 3, 6, 9 \text{ のとき} & 3 + 6 + 9 = 18 = 9 \times 2 \\ 6, 9, 12 \text{ のとき} & 6 + 9 + 12 = 27 = 9 \times 3 \\ 9, 12, 15 \text{ のとき} & 9 + 12 + 15 = 36 = 9 \times 4 \end{array}$$

結菜さんは、これらの結果から次のことを予想しました。

予想

連続する3つの3の倍数の和は、9の倍数になる。

上の予想がいつでも成り立つことを説明します。下の説明2を完成しなさい。

説明2

n を整数とすると、連続する3つの3の倍数は、 $3n$ 、 $3n+3$ 、 $3n+6$ と表される。それらの和は、

$$3n + (3n + 3) + (3n + 6)$$

=

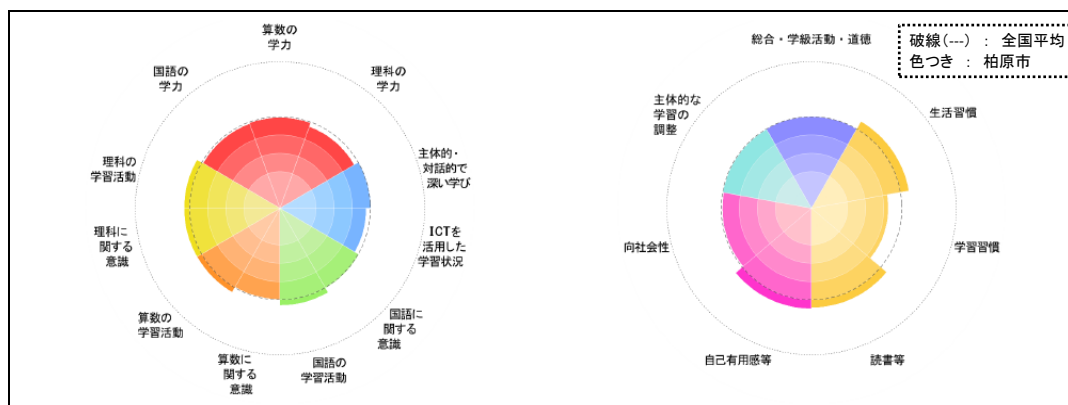
正答例

$9(n+1)$
 $n+1$ は整数だから、 $9(n+1)$ は9の倍数である。したがって、連続する3つの3の倍数の和は、9の倍数になる。

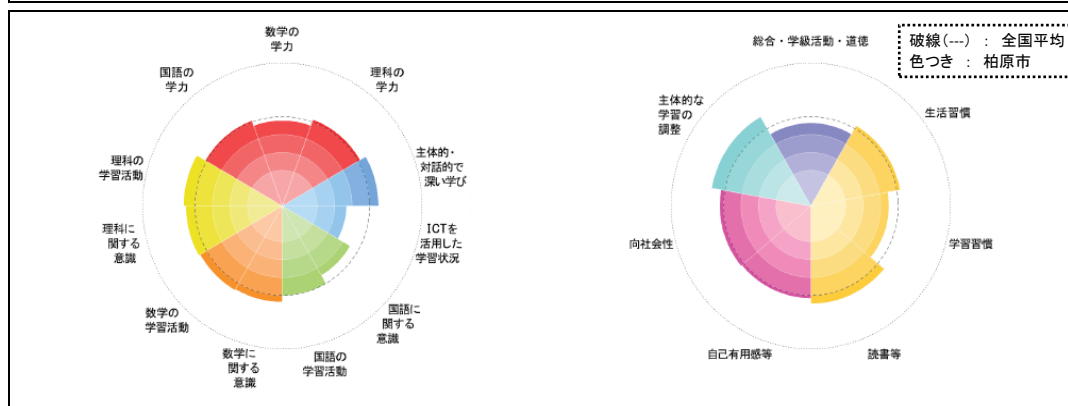
全国学力・学習状況調査結果チャート(全国基準)

※教科に関する調査および児童生徒質問調査の結果を全国値を基準に図示したもの

小学校



中学校



児童・生徒質問調査の回答状況《概要》

【基本的生活習慣等】

○ほとんどの項目で、8～9割程度の児童生徒が肯定的な回答をしている。

【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等】

○ほとんどの項目で、8～9割程度の児童生徒が肯定的な回答をしている。

【経年推移】

小・中学校ともに多くの項目で改善傾向

○自己有用感 ○教師との関係性

○課題解決 ○情報の整理・発表

○協働的な活動 など

【学習習慣、学習環境等】

▼平日・休日ともに、学校の授業以外で勉強をしている時間が短い(対全国)。

平日：5割程度の児童生徒が1時間未満(全国4割)。全くしない児童生徒も1割以上(全国1割未満)。

休日：6割程度の児童生徒が1時間未満(全国5割)。全くしない児童生徒も3割程度(全国2割未満)。

▼平日(授業外)にタブレット端末等のICT機器を学習に使うことが少ない(対全国)。

3割程度の児童生徒が全く使っていない(中学校4割以上、全国3割)。

▼平日(授業外)に読書をする時間が短い。

3割程度の児童生徒が全く読書をしていない(中学校4割程度)。

▼8割程度の児童生徒が、新聞をほとんど読まない(中学校9割程度)。

【ICTを活用した学習状況】

○小学校では、多くの児童がICT機器の活用に関心を感じており、基本的な活用に自信を持っている。

8割以上の児童が、文章の作成や情報の収集ができると感じている。

8割以上の児童が、自分のペースで学習したり調べたりする、楽しんで学習できる、学習内容を理解しやすい、協働的な学習がしやすいと感じている。

▼授業中にタブレット端末等のICT機器を使用する機会が少ない(対全国)。

ほぼ毎日使用している児童(小学校)は3割未満、生徒(中学校)は1割程度(全国5割程度)。

▼中学校では、ICT機器の活用に自信を持っている生徒が少ない(対全国)。

特に、応用的な活用(情報の整理や発表スライドの作成)ができると感じている生徒は、5～6割程度(全国7～8割程度)。

【主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況】

○多くの項目で、8割程度の児童生徒が肯定的な回答をしている。

特に、他者の考えを大切に、協働的に課題解決に取り組んでいる児童生徒は9割以上。

【総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳】【学習に対する興味・関心や授業の理解度等】

○道徳の授業では、8割以上の児童生徒が自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動に取り組んでいる。

○理科の授業では、9割以上の児童生徒が観察や実験をよく行っており、その結果から分かったことを考えている。

※府全体では、観察や実験をよく行っている生徒(中学校)は7割程度。

児童・生徒質問調査【回答状況一覧】

質問番号が塗りつぶされているもの(緑色)
教科の平均正答率との相関関係が
指摘されている項目(国立教育政策研究所)

①全国との比較による評価 ※肯定的回答について比較(例外は★印で詳細を記載)

「◎」+10以上 「○」+5以上 「▽」-5以下 「▼」-10以下

②肯定的回答の割合(市)による評価

「◎」90%以上 「○」80%以上90%未満 「▽」20%以上50%未満 「▼」20%未満

※「-」は選択肢の内容等をふまえ、評価を行っていない項目。

【基本的生活習慣等】

		①全国との比較		②肯定的回答	
小	中	小	中	小	中
1	1	朝食を毎日食べていますか			
2	2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか			
3	3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか			
4	4	あなたの家では主に何語で話していますか			
71	71	健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか			

【挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等】

		①全国との比較		②肯定的回答	
小	中	小	中	小	中
5	5	自分には、よいところがあると思いますか			
6	6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか			
7	7	将来の夢や目標を持っていますか			
8	8	人が困っているときは、進んで助けていますか			
9	9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか			
10	10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか			
11	11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか			
12	12	学校に行くのは楽しいと思いますか			
13	13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか			
14	14	友達関係に満足していますか			
15	15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか			

【学習習慣、学習環境等】

		①全国との比較		②肯定的回答	
小	中	小	中	小	中
16	16	分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか			
17	17	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む) ※1時間以上・全くしない			
18	18	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く) ※全く使っていない			
19	19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む) ※1時間以上・全くしない			
20	20	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか(オンライン授業の場合も含む)			
21	21	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く) ※全くしない			
22	22	あなたの家には、おおよそどれくらいの本がありますか(雑誌、新聞、教科書は除く)			
23	23	新聞を読んでいますか ※ほとんど・全く読まない			
24	24	読書は好きですか			

【地域や社会に関わる活動の状況等】

		①全国との比較		②肯定的回答	
小	中	小	中	小	中
25	25	これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか			
26	26	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがあります(習い事は除く)			
27	27	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか			

【ICTを活用した学習状況】

		①全国との比較		②肯定的回答	
小	中	小	中	小	中
28	28	前年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※ほぼ毎日			
29-1	29-1	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができますか			
29-2	29-2	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができますか			
29-3	29-3	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができますか			
29-4	29-4	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか			
30-1	30-1	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(1)自分のペースで理解しながら学習を進めることができる			
30-2	30-2	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(2)分からないことがあった時に、すぐ調べることができる			
30-3	30-3	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(3)楽しみながら学習を進めることができる			
30-4	30-4	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(4)画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる			
30-5	30-5	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(5)自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる			
30-6	30-6	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(6)友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる			
30-7	30-7	前年度までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(7)友達と協力しながら学習を進めることができる			

児童・生徒質問調査【回答状況一覧】

質問番号が塗りつぶされているもの(緑色)
教科の平均正答率との相関関係が
指摘されている項目(国立教育政策研究所)

①全国との比較による評価 ※肯定的回答について比較(例外は★印で詳細を記載)

「◎」+10以上 「○」+5以上 「▽」-5以下 「▼」-10以下

②肯定的回答の割合(市)による評価

「◎」90%以上 「○」80%以上90%未満 「▽」20%以上50%未満 「▼」20%未満

※「-」は選択肢の内容等をふまえ、
評価を行っていない項目。

【主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況】

①全国との比較 ②肯定的回答

小	中	内容	小	中	小	中
31	31	前年度までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか		▽		
32	32	前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか				
33	33	前年度までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか				
34	34	前年度までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか			○	○
35	35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか			○	○
36	36	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか			○	
37	37	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると感じますか			○	
38	38	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると感じますか			◎	○
39	39	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか			◎	◎

【総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科道徳】

①全国との比較 ②肯定的回答

小	中	内容	小	中	小	中
40	40	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか		▽		
41	41	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか			○	○
42	42	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか			○	
43	43	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか			○	◎

【学習に対する興味・関心や授業の理解度等(国語)】

①全国との比較 ②肯定的回答

小	中	内容	小	中	小	中
44	44	国語の勉強は得意ですか		▽		▽
45	45	国語の勉強は好きですか				
46	46	国語の授業の内容はよく分かりますか			○	
47	47	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか			○	○
48	48	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか		○	○	○
49	49	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるようになるかを教えてください		○		
50	50	国語の授業で、目的に応じて、簡単に書いたりくわしく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていますか			○	
51	51	国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けていますか				
50	50	国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか				
51	51	国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確認して文章を整えていますか				

【学習に対する興味・関心や授業の理解度等(算数・数学)】

①全国との比較 ②肯定的回答

小	中	内容	小	中	小	中
52	52	算数・数学の勉強は得意ですか				▽
53	53	算数・数学の勉強は好きですか				
54	54	算数・数学の授業の内容はよく分かりますか			○	
55	55	算数・数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか			○	
56	56	算数・数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか			○	
57	57	算数・数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか			○	
58	58	算数・数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか	○			
59	59	小数や分数の計算をするとき、工夫して計算しようとしていますか			○	
59	59	文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか		▽		

【学習に対する興味・関心や授業の理解度等(理科)】

①全国との比較 ②肯定的回答

小	中	内容	小	中	小	中
60	60	理科の勉強は得意ですか				
61	61	理科の勉強は好きですか			○	
62	62	理科の授業の内容はよく分かりますか			○	
63	63	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか			○	
64	64	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか			▽	▽
65	65	理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか	○			
66	66	理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できていますか		○		
66	67	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか				
67	68	理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか			◎	◎
68	69	理科の授業では、自分の予想(仮説)をもとに観察や実験の計画を立てていますか			○	
69	69	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのかを考えていますか			◎	
70	70	理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか			○	
70	70	理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか		○		
71	71	※CBT調査によるランダム回答のため省略				

【学習に対する興味・関心や授業の理解度等(英語)】

①全国との比較 ②肯定的回答

小	中	内容	小	中	小	中
72	72	※CBT調査によるランダム回答のため省略				

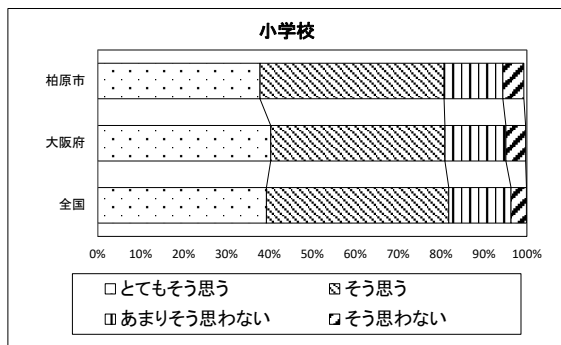
児童・生徒質問調査【特徴的な項目について】

●教科の平均正答率との相関関係が指摘されている項目について

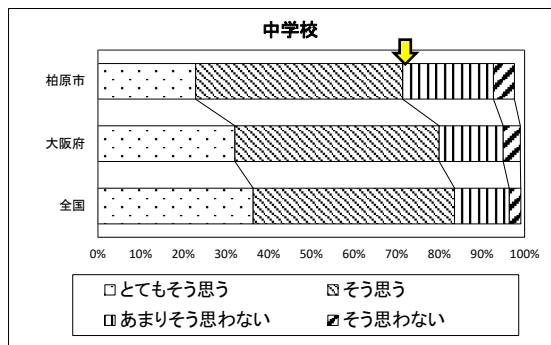
※課題が見られる項目についてのみ記載

【ICTを活用した学習状況】

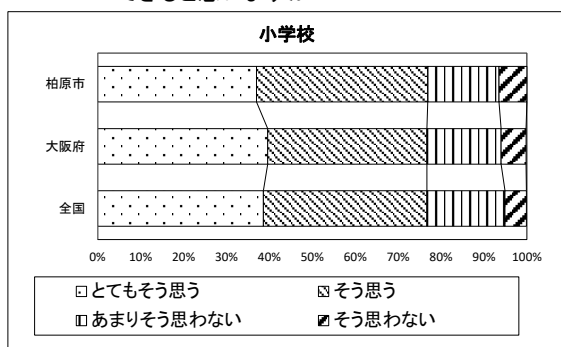
(29-1) あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができると思いますか



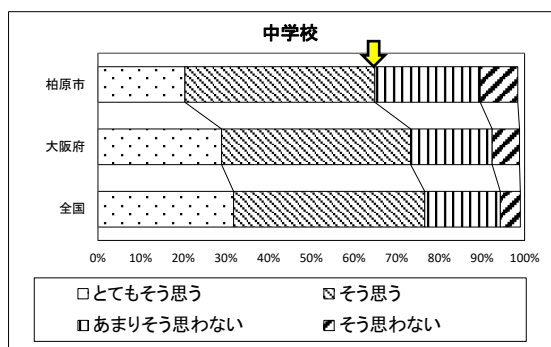
ICTで文章を作成



(29-4) あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができますか

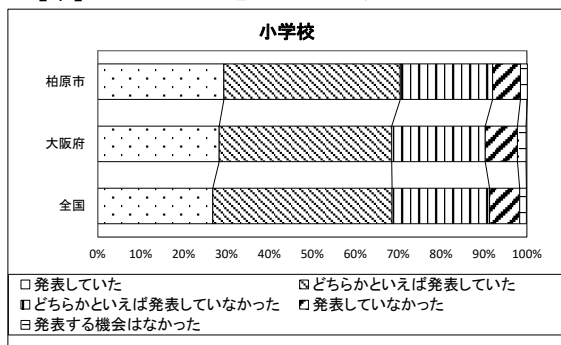


ICTで発表スライドを作成

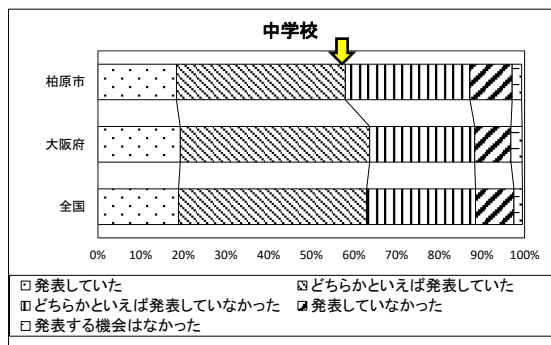


【主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況】

(31) 前年度までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

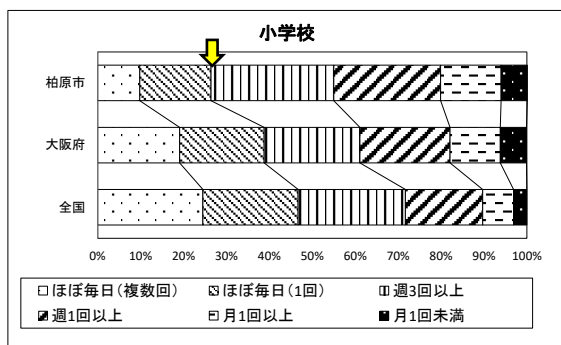


考えを伝えるために工夫して発表

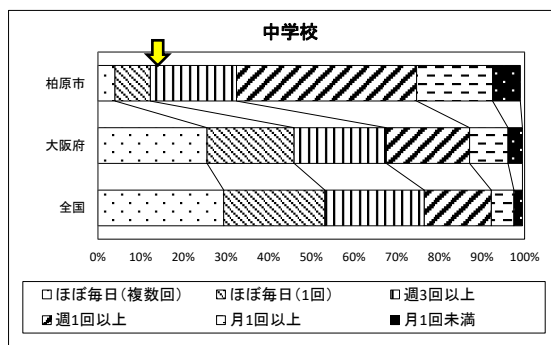


●ICT機器の活用頻度について

(28) 前年度までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか



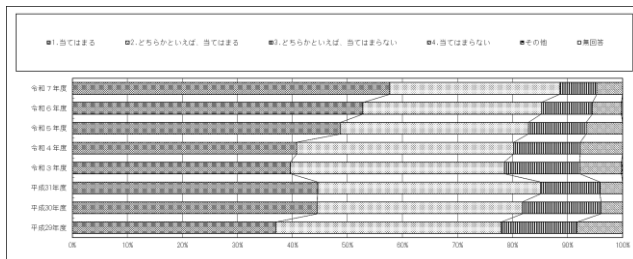
授業でのICT活用頻度



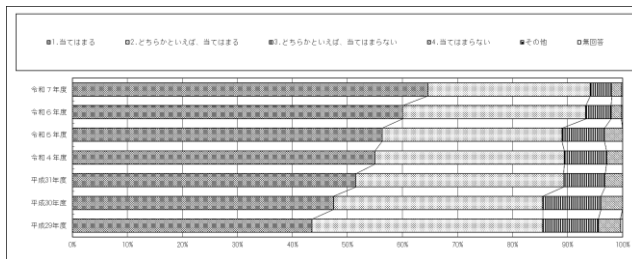
児童・生徒質問調査【経年推移で連続的に変化が見られる項目】

●小学校 児童質問調査より

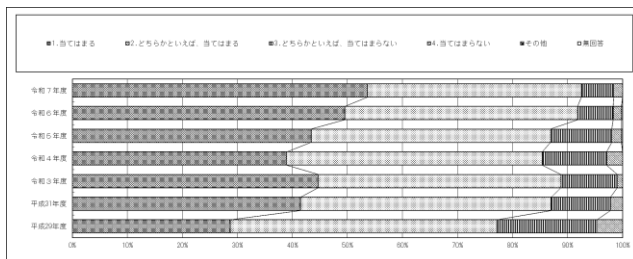
(5) 自分には、よいところがあると思いますか



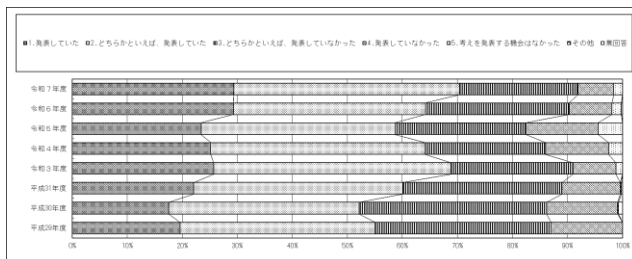
(6) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



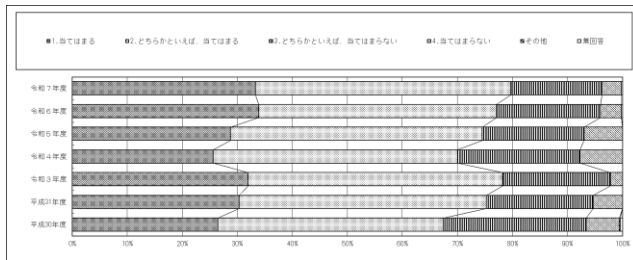
(8) 人が困っているときは、進んで助けていますか



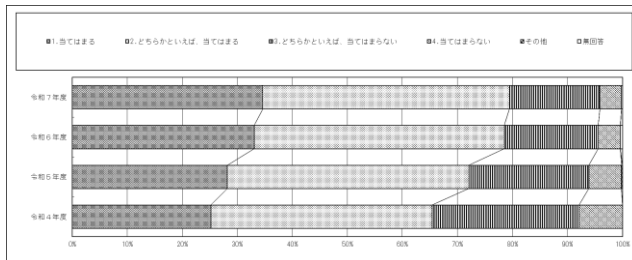
(31) 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか



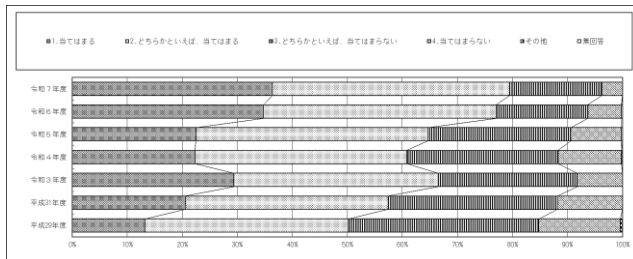
(32) 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



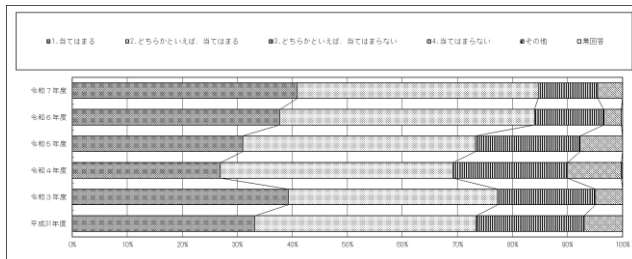
(33) 5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



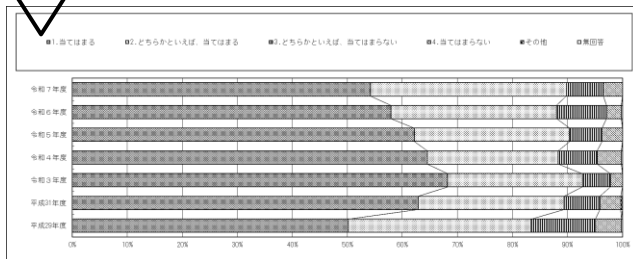
(40) 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



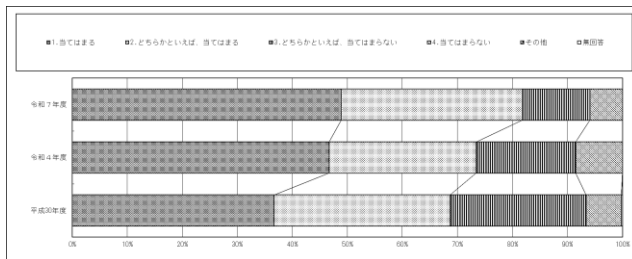
(42) 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか



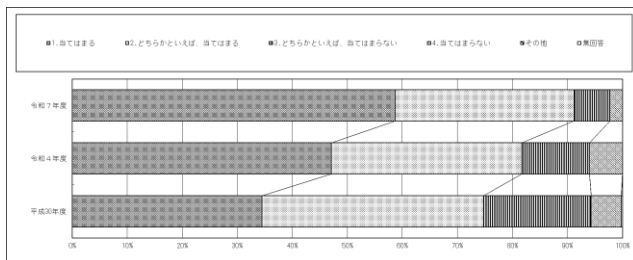
(47) 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



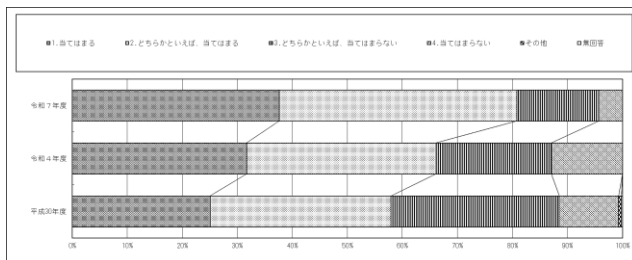
(63) 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか



(69) 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか



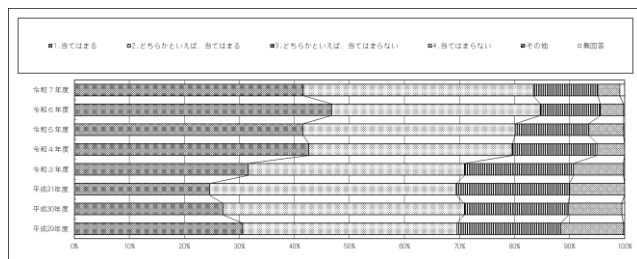
(70) 理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか



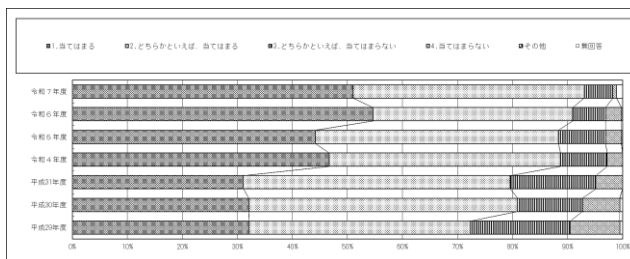
児童・生徒質問調査【経年推移で連続的に変化が見られる項目】

●中学校 生徒質問調査より

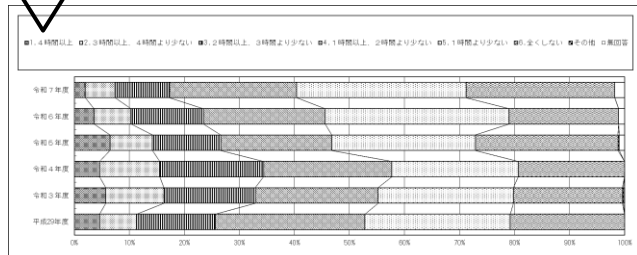
(5) 自分には、よいところがあると思いますか



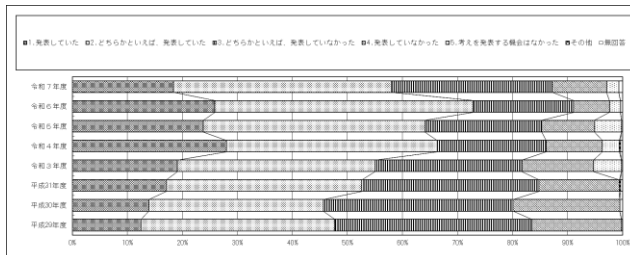
(6) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



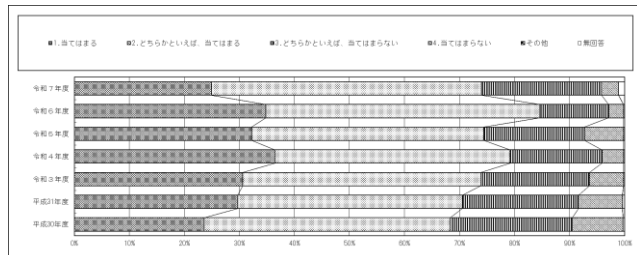
(19) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか



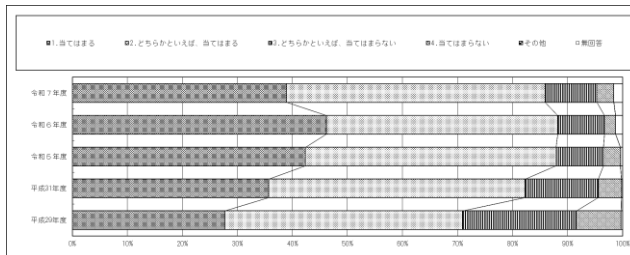
(31) 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか



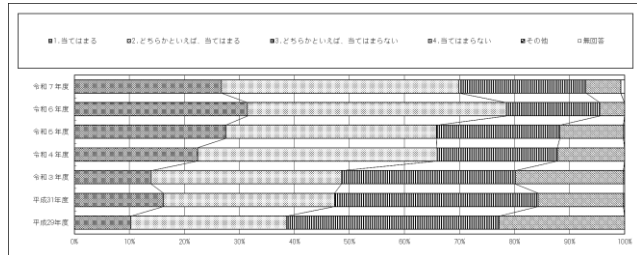
(32) 1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



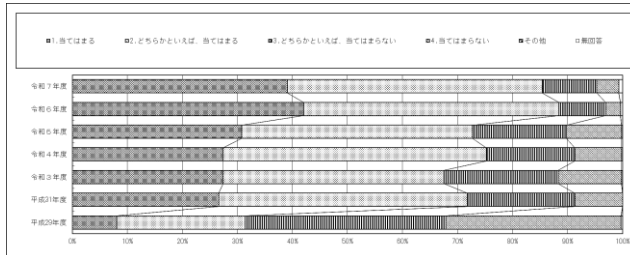
(38) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか



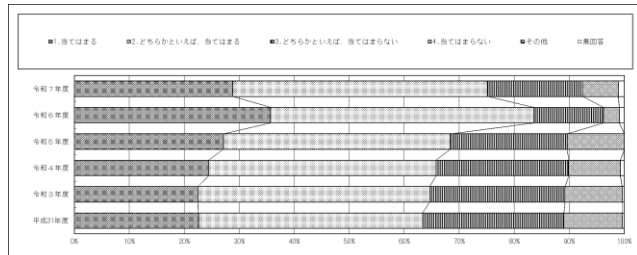
(40) 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



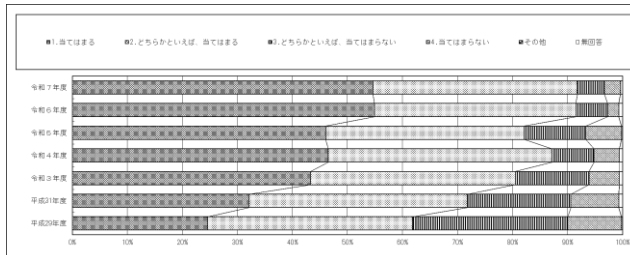
(41) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか



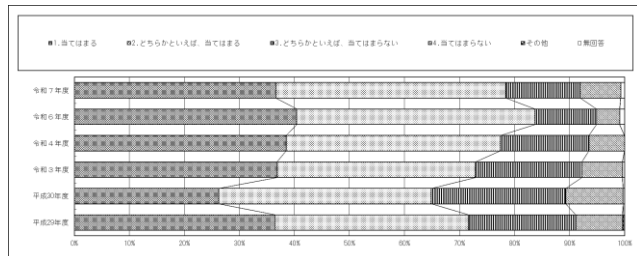
(42) 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか



(43) 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか



(57) 数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか



(69) 理科の授業では、自分の予想(仮説)をもとに観察や実験の計画を立てていますか

